

# 東環協ニュース

発行●東京都環境計量協議会

〒110-0016 東京都台東区台東 1 - 14 - 11  
ヒロキビル ヒロエンジニアリング(株)内  
TEL (03) 5812-4111  
FAX (03) 3833-6674  
MAIL [toukankyo@car.ocn.ne.jp](mailto:toukankyo@car.ocn.ne.jp)  
URL <http://www.toukankyo.org>

## ○ 2019 年度 技術研修会報告

## ○ 新年のご挨拶

- |                      |         |
|----------------------|---------|
| ・東京都環境計量協議会 会長       | 佐藤 隆    |
| ・東京都環境局 環境改善部長       | 笥 直 様   |
| ・東京都生活文化局 計量検定所 検査課長 | 齊藤 正樹 様 |
| ・(一社)日本環境測定分析協会 会長   | 松村 徹 様  |

## ○ 2020 年 賀詞交歓会報告

## ○ 合同研修会報告

## ○ 関係機関・団体の動き

- ・首都圏環境計量協議会連絡会
- ・(一社)神奈川県環境計量協議会
- ・(一社)埼玉県環境計量協議会
- ・千葉県環境計量協会
- ・(一社)日本環境測定分析協会

## ○ 東環協からのお知らせ

- ・2019 年度：行事終了のお知らせ
- ・2020 年度：今後の主要行事予定
- ・事務局からのお知らせ

## 2019年度 技術研修会報告

本年度の技術研修会は、昨年度と同様に新年の賀詞交歓会と同日の開催とさせて頂き国立研究開発法人産業技術総合研究所 主任研究員 小野恭子様をお招きして「基準値を通して考える身近なリスクとの向き合い方」というテーマでご講演頂きました。

日 時 : 2020年1月17日(金) 15:30~16:40  
場 所 : アルカディア市ヶ谷 5階 「大雪(東)」  
参加者 : 会員27社49名、協賛企業3社6名、来賓2名

### 東環協 佐藤会長の挨拶



挨拶する佐藤会長

只今、ご紹介頂きました当協議会の会長を務めさせて頂いております(株)分析センターの佐藤です。もう1月も半ばとなりましたが、会員の皆様との顔合わせは、本日が初となりますので、改めまして新年明けましておめでとうございます。まずは、昨年中は種々の事業活動に対しまして、ご理解、ご協力頂き誠に有難うございました。また、令和と改元された初めての新春事始めとなります本技術研修会に、昨年度の46名を上回る57名

の方々にご参加頂き、本当に有難うございます。

今年は国立研究開発法人産業技術総合研究所 主任研究員 小野恭子様「基準値を通して考える身近なリスクとの向き合い方」というテーマで講演を頂きます。

具体的には、「食品の賞味期限を設定する保存検査方法」や「農薬、食品添加物の基準値の決まり方」や「食べ物に関するリスク管理」について講義頂けるものと思います。私も楽しみにしておりますが、是非、皆様も今後の生活に活かして頂く他、講義内容を各会社に持ち帰り、食の安全・安心に対する正しい理解を広めて下さい。

なお、この技術研修会の後には、恒例の新春賀詞交歓会も予定しておりますので、本日の講義内容を話題として、大いに交流を深めて頂ければと思います。誠に簡単ですが、開会の挨拶とさせていただきます。



講演（15：35～16：40）

演題：「基準値を通して考える身近なリスクとの向き合い方」

講師： 国立研究開発法人産業技術総合研究所  
主任研究員 小野恭子 様



講演する小野氏

はじめに、小野氏が2002年4月から勤務されている産業技術総合研究所の概要と所属部署の役割について説明があった後、「基準値を通して考える身近なリスクとの向き合い方」というテーマで講演頂きました。

本講演では、食品の賞味期限・農薬や食品添加物の基準値の決まり方・食のリスクはどうあるべき？という3つの内容について講義頂きました。

食品の賞味期限については、（1）消費期限（長く保存がきかない食品）と（2）賞味期限（冷蔵や常温での保存がきく食品）の違いと、それぞれの基準値について分かり易く説明頂き、各種の表示方法等を解説頂いた後、具体的に賞味期限は保存検査に基づく期限×安全係数であること、美味しさがエンドポイントであり健康リスクは殆ど問題にならないこと、「食品ロス」とも密接な繋がりがあること等を講演頂きました。

以上の講演内容は食品の分析に係る内容ですが、東環協会員の日頃の分析業務とは発想や考え方に違いがあるため大変貴重なものでした。ご講演、ありがとうございました。



会場の様子

## 国立研究開発法人 産業技術総合研究所

### 基準値を通して考える 身近なリスクとの向き合い方

国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
安全科学研究部門  
小野 恭子

東京部環境計量協議会  
2020年1月17日  
@アルカディア市ヶ谷



### 自己紹介

- 専門: リスク評価(環境, 化学プラント, ...)
- 化学物質, 工場, 消費者製品などのリスク計算, リスクトレードオフ解析を行っています。
- 法律, 規制などの仕組みを作るための情報を国に提供しています。
- 安全とは何かについて考える日々。



社会の安全を守る  
インフラ  
= 基準値  
に興味があります

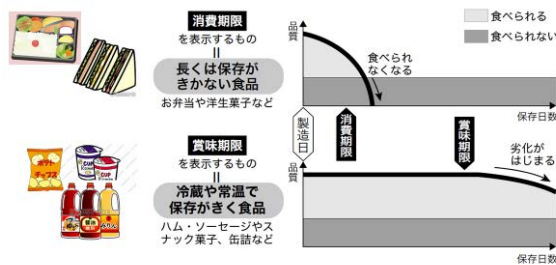


リスク学事典の  
編集もしました

### 本日の発表内容

- 食品の賞味期限
- 農薬や食品添加物の基準値の決めり方
- 食のリスク管理はどうあるべき?

### 賞味期限と消費期限のイメージ(農林水産省)



農林水産省より改変(「基準値のからくり」第1章)

### ここまでのまとめ

- 賞味期限 = 保存検査に基づく期限 × 安全係数
- 美味しさがエンドポイント(健康リスクが問題になることは稀)
- 期限は検査で科学的に決まる一方で, 安全係数の根拠が希薄
- 食品ロス問題と賞味期限設定はつながっている

### 食品安全のための基準値は、 どんなものについて決まっているか

- 農薬、食品添加物
  - 農産物を作りやすくしたり、食品を長持ちさせる目的で使う/加えるもの
- 汚染物質(放射性物質、ヒ素など)
  - わざわざ加えるわけではないが、混じるのが避けられないもの
- 病原菌(サルモネラ菌など)
  - 保存する段階で増えてしまうもの

生産段階

保存

「食品衛生法による食品別の規格基準」

### 基準値を超えた食品は 安全ではない？①

- いいえ、「超えたら即危険」と考えるのは正しくありません
- 基準値と同じくらい高い濃度の食品を一生涯にわたって食べ続けたとすれば、という仮定の下で求められた値
  - 基準値を超えた食品を食べるのは、実際には1日程度、という現実



### ここまでのまとめ

- 「基準値を超えるとすなわち危険」ではない
  - 背後にある考え方を知る
- 食品の基準値を決めるプロセスは、多くの仮定のカタマリである。
  - 仮定の考え方・使い方も科学である

### なぜそんな危険を冒してまで

- 生肉
  - 腸管出血性大腸菌による嘔吐下痢
- ふぐ(肝、卵巣)
  - テトロドトキシンによるしびれ、麻痺。致死率高い。

牛レバー: 提供禁止 (2012年)

ユッケ: 条件付きで提供OK

調理者の免許があれば提供OK

### こんにやくゼリーと餅

- こんにやくゼリー
  - 窒息事故が発生したために、欧州、米国、韓国などで全面禁止
  - 日本では一度、全面禁止。その後再開(包装に大きく警告する。容器の形を変えて飲み込みにくくする)
- 餅
  - 禁止措置なし



一億口当たりの窒息頻度  
(「基準値のからくり」第2章)

0.16~0.33

6.8~7.6

餅のほうがこんにやくゼリーより危ないの??

### 食品のリスクの大きさと規制

- 農薬、食品添加物
- 汚染物質(無機態ヒ素、カドミウム、アクリルアミド)
- 病原性微生物(サルモネラ菌、腸管出血性大腸菌)
- 窒息



リスク高いから規制するわけでもない。リスクが高くとも受け入れられてきた背景(食文化)を知り、今後どうすべきか、どうしたいか議論が必要

**2019年度 技術研修会 参加者**

2020年1月17日(金)

於 アルカディア市ヶ谷 5階 「大雪(東)」

**来 賓**

東京都生活文化局 計量検定所 検査課長 齊藤 正樹 様  
 (一社)日本環境測定分析協会 関東支部 支 部 長 津上 昌平 様

**会 員**

No.	会 社 名	氏 名	備 考
2	いであ(株)		
4	(株)エオネックス		
7	(株)環境管理センター		
8	(株)環境技研 (板橋)		
11	(株)環境技術研究所		
14	(株)環境総合リサーチ		
15	環境リサーチ(株)		
16	(株)産業分析センター		
17	シグマジオテック(株)		
18	(株)島津テクノリサーチ		
21	新日本環境調査(株)		
24	(株)総合環境分析		
25	ダイヤアクアソリューションズ(株)		
26	帝人エコ・サイエンス(株)		
28	(一財)東海技術センター		
31	(株)東京環境測定センター		
32	(株)日新環境調査センター		
33	(株)日本公害管理センター		
34	(株)日本シーシーエル		
35	(株)日本総合科学 東京支所		
36	日本物理探鑛(株)		
38	(株)日本分析		
40	ヒロエンジニアリング(株)		
44	(株)分析センター		
47	ユーロフィン日本環境(株)		
48	環境工学研究所		賛助
49	イー・サポート高円寺		賛助

27 社 49 名

**協賛企業**

No.	会 社 名	氏 名	備 考
2	ビーエルテック(株)		賛助
4	ラボテック東日本(株)		賛助
6	輝達商事(株)		賛助

3社 6名  
 来賓 2名  
 合計 57名

## 新年のご挨拶

### 『新年挨拶』

東京都環境計量協議会  
会長 佐藤 隆



佐藤会長

只今、ご紹介頂きました当協議会の会長を務めさせて頂いております佐藤でございます。この賀詞交歓会からご参加頂いている方々とは、初の顔合わせになりますので、改めまして新年明けましておめでとうございます。

今年は、令和に改元されて初めての新年ですが、新春からカルロスゴーン被告がレバノンに逃亡したニュースや、一昨日は小泉環境大臣が男性国会議員初となる育休を取得すると発表されたニュースなど、こ

れまでの司法制度や男性社員の働き方についての改革で、特に後者は育休取得推進の必要性を訴える行動と思いますが、妥当性・有効性・適切性について議論が必要と思います。

来年度からはご存知のように私の会社のような中小企業においても 36 協定に関する罰則が強化され、違反企業のトップには 6 か月以下の懲役か 30 万円以下の罰金が課されるとの事です。私の会社でも数名超過している社員はいます。なので、時短に対して何も対策しないと 2021 年度の夏か秋あたりには、何らかの罰則が科せられると思いますので、是非現在の労働生産性の高い業態からコンサルティング中心の頭脳労働制に業態を変革したいと考えております。

いよいよ東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催の年となりました。

世界中から多くの国・民族の方々が訪れますので、私はその方々に「おもてなしの心」はもちろんです。ただ一緒に肩組んでスポーツ観戦するだけでなく、世界の先進諸国の方々と是非アフターファイブの機会を作って積極的に異文化コミュニケーションを図り、長期休暇が取れる会社の仕組み・組織構造を探って、何か弊社における働き方改革のヒントになればと思っています。

さて、本日は皆様に 2 つほどご報告とお願いがございます。

まず 1 つ目は、昨年 6 月に、これからこの会場に駆けつけて頂きます東京都環境局環境改善部長である筧様に、東環協からの支援協定案として、「災害時における石綿モニタリング調査に関する協定書」の案を提出させて頂いたところ、局内で前向きに議論頂いているとの事です。こうした県単と自治体との支援協定に関しては、現在、神奈川県・埼玉県・千葉県・愛知県・群馬県・福島県・山形県・長野県の 8 県と、横浜市・川崎市・豊橋市・豊田市・岡崎市・山形市・大阪府堺市・静岡市の 8 市で協定が締結されています。つきましては、東京都と当協議会において災害支援協定が締結される見込みとなった際には、アスベスト分析業務を実施されている会員の中で、こうした復興支援事業にご協力頂ける企業を募集致しまして、緊急支援ネットワークを構築したいと思っておりますので、ご協力の程、よろしくお願い致します。もちろんこれはボランティア活動ではありません。東京を 5 ブロックに区分して、被災した地域に被災していない地区から迅速に派遣頂き、適正価格をもって調査を遂行してもらう支援事業です。ちょうど、本日は阪神淡路大震災から 25 年目の節目ですが、震災当時の神戸市内ではアスベストの飛散問題が大きな話

題となりましたが、実態を把握するまでかなりの時間を要しました。そうした教訓を生かして一日も早い復興を目指すための重要なモニタリング調査の仕組みとなります。登録企業は1社でも多い事を望みますので、ご協力宜しくお願い致します。

2つ目は、今後の当協議会の活動に役立たせるために、会員企業様に業界の抱える問題点に対する実態調査アンケートを実施したいと考えております。隣接する神奈川県・千葉県・埼玉県は既に行っているものですが、東京では初の試みと思いますので、是非とも本音のところをお教え頂きたいと思っております。それを基に、東環協ならびに首都圏、もっと大きくは全国の検査分析業界がONE TEAMとなって動ける社会構造になればと思っておりますので、是非ともお知恵を出して頂ければと思っております。

最後に、今年も当協議会全体で東京都の環境行政のみならず様々な産業界に貢献できる信頼性の高いデータを提供していきましょう。簡単ですが、年頭のご挨拶とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

## 『新年挨拶』

東京都環境局 環境改善部長 笥直様



笥 部長

皆さん新年おめでとうございます。東京都環境局環境改善部長の笥でございます。本日は、東京都環境計量協議会の賀詞交歓会にお招きいただき、ありがとうございます。また、日頃より、東京都の環境行政に格別のご理解とご協力を賜りまして、心より御礼申し上げます。年頭にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

今年も、新たな時代の幕開けにふさわしい、改元後初めての新年を迎えました。また、この夏には、いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。東京にとって、今年も、大きな節目の年になります。

昨年末、東京都では、『未来の東京』戦略ビジョンと「ゼロエミッション東京戦略」を策定しました。気候変動など地球環境問題が深刻さを増す中、東京都が将来にわたって持続可能な「環境先進都市」として、様々な取り組みを行ってまいります。同時に、東京で暮らし、働き、そして訪れる誰もが快適に過ごすことができる、きれいで安全な生活環境の実現も重要です。

そうした中で、私ども環境改善部では、都民の健康と安全に直結する生活環境の改善に向け、大気環境の保全をはじめ、良質な土壌・地下水の確保、化学物質の適正管理などの分野で様々な事業を進めています。

こうした施策を着実に進め、50年、100年先も安心して暮らすことができる環境づくりには、皆さま方の信頼性の高い測定・分析技術が不可欠でございます。東京都環境計量協議会並びに会員の皆様におかれましては、引き続き東京都の環境行政にご協力を賜りますよう、あらためてお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さま方にとりまして、良い年でありますよう、心からお祈り申し上げますとともに、ますますのご発展とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございます。



## 『新年挨拶』

東京都生活文化局計量検定所  
検査課長 齊藤 正樹 様



齊藤 検査課長

皆様、新年明けましておめでとうございます。只今ご紹介を賜りました、東京都計量検定所検査課長齊藤でございます。本日はお招きをいただき、誠にありがとうございます。

2020年賀詞交歓会がこのように盛大に開催されましたことを、心よりお慶び申し上げます。

本年は、いよいよオリンピックイヤーとなりました。

これまで大規模な建設工事をはじめ、様々な環境課題もありましたが、着々と準備を進めることができましたのも、東京都環境計量協議会の皆様の高度な環境計量技術によるものと認識しております。

本日開催されました技術研修会など、皆様の日々の取組に心から敬意を表しますとともに、今後とも、適正な計量を通じて環境計量技術の発展に向け、お力を発揮してくださいませようお願い申し上げます。

また、皆様方には、11月1日計量記念日、新宿駅西口広場での「都民計量のひろば」におきまして、「環境と計量コーナー」の出展、運営にご協力いただき多くのお客様に計量思想の普及・啓発を図ることができました。

近年は、海洋プラスチックごみ問題やスウェーデンの16歳の環境活動家の取組などが広く報道されるなど、今後とも、環境への意識はますます高まっていくものと思われまます。

東京都計量検定所の業務につきまして、皆様のご理解とご協力に厚く御礼申し上げますとともに、今後ともご支援をいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

最後になりますが、東京都環境計量協議会の皆様のご発展と、本日ご参加の皆様のご健勝とご活躍を祈念致しまして、はなはだ簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

**【編集者注】** 齊藤正樹様は、4/1付で産業労働局商工部へ異動されました。大変お世話になり、ありがとうございました。なお、後任には財務局建築保全部より柳下幸永様が着任されました。

## 『新年挨拶』

(一社)日本環境測定分析協会  
会長 松村 徹 様



松村会長

新年明けましておめでとうございます。

日環協会長の松村でございます。東環協の会員の皆様におかれましては、日頃、日環協の活動に多大なるご支援を頂いております。この場をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。

新年にあたり、昨今話題となっております働き方改革にからめて一つご紹介させていただきます。

日環協では、国際民間試験所連合 (UILI: Union Internationale des Laboratoires Indépendants) のメンバーとして 20 年近く活動しております。今年、オランダのロッテルダムで UILI の総会が開催されます。オランダの分析協会は世界で一番歴史が古く、今年 110 周年記念となります (日環協も含めて日本にある環境計量協会は大体 40 年から 50 年の歴史です)。

ところで、現在、オランダも含めてヨーロッパでは、計量ビジネスの業界の標語は、『How to survive (いかにして生き残るか?)』です。また、佐藤会長も、海外の例を挙げられましたけれども、ドイツは比較的的成功しているのかも知れませんか？ドイツの一人当たりの GDP は日本より高いですが、労働時間は日本人より年間 2.5 カ月少ないというデータもあるようです。このような例は、働き方改革の参考にできるのではと思います。

そこで、オランダ協会の 110 周年記念 (4月25日か26日) に合わせて、2日間程度、オランダを含めたオランダ近傍のヨーロッパで、従業員数が 20 名から 100 名程度の 3~4 社の分析ラボの見学を計画しています。それらの分析ラボがどのようにして生き残っているかという経営スタイルを確認するためです。ぜひこの機会にご参加いただければと思います。

本年度も、東環協とタッグを組みながら、いろいろな事業を継続していきたいと思っておりますので、本年もどうぞ宜しくお願い致します。本日は誠にありがとうございました。

**【編集者注】**4月のUILIラボツアーオランダ協会の110周年記念は、新型コロナウイルス問題により、2021年1月に延期となりました。日環協ホームページに情報を掲載しております。参加者も募集中ですので、何卒、よろしくお願いいたします。

## 2020年 東環協 賀詞交歓会報告

新年あけましておめでとうございます。本年の新春賀詞交歓会は、会員 31 社 68 名、来賓・協賛企業の方々を含めて総勢 81 名の皆様にご参加頂き、盛大に開催させて頂きました。

日 時 : 2020年 1月 17日(金) 17:00~19:30  
場 所 : アルカディア市ヶ谷 4階 「鳳凰」

初めに、当協議会の佐藤会長より挨拶があった後、来賓の皆様より挨拶を頂きました。

今年は、東京都環境局 環境改善部長 笥 直様、東京都生活文化局 計量検定所検査課長 齊藤 正樹様、(一社)日本環境測定分析協会 会長 松村 徹様、同協会・関東支部 支部長 津上 昌平様に来賓としてご臨席頂きました。

来賓からの挨拶と致しまして、笥部長、齊藤課長、松村会長よりそれぞれ新年のご挨拶を頂戴致しました。

来賓からの激励及びご支援等のお言葉を頂き、お待ちかねの乾杯となり、津上支部長より乾杯のご発声を頂きました。「令和」時代の最初の年となります今年一年がより良い年となるよう祈りを込めてビールを飲み干し、懇親会が始まりました。沢山のご馳走を前に、お酒を酌み交わし、情報交換・名刺交換等が行われていました。



津上昌平様による乾杯のご発声

和やかな雰囲気の中には、初めて参加された方、毎年のように参加されている方、役員、管理職、若手など様々な方々がおられ、技術系の方々は賀詞交歓会前の技術研修会の内容について活発に議論される風景が見られたほか、役員の方々は業界の今後の見通しについて真剣に議論をされていました。

歓談が続き緊張も解けて交流の場が盛り上がったところで新会員の紹介となり、新賛助会員である輝達商事(株)様よりご挨拶を頂きました。



輝達商事(株)

次に、協賛企業の紹介とアピールタイムとなりました。司会者のアナウンスにより高圧ガス工業(株)様、ビーエルテック(株)様、松田産業(株)様、ラボテック東日本(株)様に壇上に上がって頂き、各社一言ずつ企業紹介、製品のPR等をして頂きました。



高圧ガス工業(株)



ビーエルテック(株)



松田産業(株)



ラボテック東日本(株)

続いて、皆様お馴染みのビンゴ大会の開催です。今年も恒例となったビンゴ担当の司会者2名(久木元様、笹嶋委員)により進行が始まりました。まず、久木元氏が大型の黒いスピーカーボックスをカートで引きながら登場し、その後、そのボックスから笹嶋氏が登場する！という感動的というよりシュールな余興のあと、直ぐにゲームがスタートしました。賞品は毎年大好評となっている「お米券！」を始め、家庭で喜ばれる調味料セットなど様々な賞品が用意されており、参加者全員が注目する中で和気あいあいにゲームが進められました。

番号読上げが始まり、中々ビンゴ成立が出ないなか、1番目のビンゴ成立者が出ますと、続々とビンゴとなった方々が賞品の受け渡し場所に押し寄せて行列ができるほどに盛況でした。当協議会のビンゴ大会の良いところは、参加者全員に賞品が行き渡るだけでなく、ビンゴ一番乗りで

なくても「お米券！」を手にするチャンスもあることです。ビンゴ成立が遅かった方も最後には無事にビンゴとなり、数多く有った賞品もようやく皆さんに行き渡ったところで、賀詞交歓会の最大イベントであるビンゴ大会は大盛況のうちに終了しました。皆さん、ご協力大変ありがとうございました。



番号を読み上げるビンゴ進行役



賞品を受け取る参加者

楽しく過ごした賀詞交歓会もいよいよお開きの時間となり、池田監事による中締めによって閉会となりました。ご参集頂いた皆様、ありがとうございました。  
会員の皆様におかれましては、今年も良い年になりますことを祈念致しますと共に、社業が発展し実り多い年となりますよう、役員一同、心よりお祈り申し上げます。  
本年もどうぞよろしくお願い致します。



池田監事による中締め

## 2020年 東環協賀詞交歓会 次第

- 総合司会 東京都環境計量協議会 理事 平賀 積善
1. 開 会 17:00
  2. 開会挨拶  
東京都環境計量協議会 会 長 佐藤 隆
  3. 来賓紹介
  4. 来賓挨拶  
東京都環境局 環境改善部長 笥 直 様  
東京都生活文化局 計量検定所 検査課長 齊藤 正樹 様  
(一社)日本環境測定分析協会 会 長 松村 徹 様
  5. 乾 杯 17:30  
(一社)日本環境測定分析協会関東支部 支部長 津上 昌平 様
  6. 新会員紹介 17:50  
[賛助会員] 輝達商事(株)
  7. 協賛企業紹介(賛助会員を含む) 17:55  
三浦工業(株)  
イー・サポート高円寺  
高圧ガス工業(株)  
ビーエルテック(株)  
松田産業(株)  
ラボテック東日本(株)  
輝達商事(株)
  8. ビンゴ大会 18:20
  9. 中 締 め 19:20  
東京都環境計量協議会 監事 池田 善郎

## 2020年 東環協 賀詞交歓会 出席者

2020年1月17日(金)

於 アルカディア市ヶ谷 4階 「鳳凰」

### 来 賓

東京都環境局	環境改善部長	笥 直 様
東京都生活文化局 計量検定所	検査課長	齊藤 正樹 様
(一社)日本環境測定分析協会	会 長	松村 徹 様
(一社)日本環境測定分析協会 関東支部	支 部 長	津上 昌平 様

### 会 員

No.	会 社 名	氏 名	備 考
5	いであ(株)		
7	(株)エオネックス		
8	(株)化学分析コンサルタント		
13	(株)環境管理センター		
15	(株)環境技研 (板橋)		
17	(株)環境技術研究所		
19	(株)環境総合テクノス		
22	(株)環境総合リサーチ		
24	環境リサーチ(株)		
25	(株)クレアテラ		
26	(株)産業分析センター		
27	シグマジオテック(株)		
29	(株)島津テクノリサーチ		
32	新日本環境調査(株)		
35	(株)総合環境分析		
37	帝人エコ・サイエンス(株)		
39	(一財)東海技術センター		
42	(株)東京環境測定センター		
43	(株)トーニチコンサルタント		
45	(株)日新環境調査センター		
46	(株)日本公害管理センター		
48	(株)日本シーシーエル		
49	(株)日本総合科学 東京支所		
50	(株)日本分析		
53	ヒロエンジニアリング(株)		
57	(株)分析センター		
60	ムラタ計測器サービス (株)		
65	ユーロフィン日本環境 (株)		
66	環境工学研究所		賛助
67	三浦工業 (株)		賛助
68	イー・サポート高円寺		賛助

31社 68名

## 協賛企業

No	会社名	氏名	備考
2	高压ガス工業 (株)		賛助
4	ビーエルテック (株)		賛助
5	松田産業(株)		賛助
7	ラボテック東日本 (株)		賛助
9	輝達商事 (株)		賛助

5社 9名  
来賓 4名  
合計 81名



案内板



受付の様子



懇談風景



総合司会 (平賀理事)



## 2019年度 環境計量証明事業団体合同研修会 参加報告

東京都環境計量協議会 首都圏環協連担当

東環協が所属する「首都圏環境計量協議会連絡会（首都圏環協連）」は東京、埼玉、神奈川、千葉の1都3県の県単で構成され、環境測定技術の向上を目指している他、環境計量証明事業に関する種々の経営環境を改善するために年数回会合を開き情報・意見交換している任意団体です。そして、数年前より交流活動を全国区に広げた合同研修会を年一回開催しており、今年度は千葉県環境計量協会が代表幹事として、下記会場にて21団体等の組織が参加して開催されました。また、今年のメインテーマは『災害協定の取組み及び適正価格の研修』とし、「自治体との協定事例と実施状況について」「県単相互応援協定について」を一部の自治体にも参加頂き、活発な意見交換を行いました。さらに、毎年のテーマとなっている『適正価格についての動き』についても各県単の状況を報告すると共に、今後の活動について議論し合いました。

### 《開催日・場所》

2020年2月17日（月）13：30～

ホテル横浜ガーデン（横浜市中区下町254番地）

### 《プログラム》 総合司会 福田 茂晴

主催者挨拶

全体進行：首都圏環境計量協議会連絡会 2019年度 代表幹事 福田 茂晴

出席者のご紹介

第1部 『自治体との協定事例と実施状況について』 進行：神環協

- 1) 自治体との協定とその課題について (25分)
- 2) 締結事例についての報告 締結県単より発表予定 (各10分)
- 3) 優良事例と課題についての意見交換 (30分)

第2部 『県単相互応援協定について』 進行：神環協

- 1) 県単相互応援協定の意義と役割について (15分)
- 2) 県単相互応援協定の課題と今後の展望に向けた意見交換 (40分)

第3部 『適正価格について』 進行：神環協

- 1) 最低制限価格制度の動向について (15分)
- 2) 意見交換 (45分)

閉会 懇親会会場ご案内

第4部 懇親会 進行：千環協

第4部 閉会

【参加団体】（順不同）

首都圏環境計量協議会連絡会（東京都環境計量協議会、（一社）神奈川県環境計量協議会、（一社）埼玉県環境計量協議会、千葉県環境計量協会）、新潟県環境検査協会、横浜市環境技術協議会、長野県環境測定分析協会、（一社）福島県環境測定・放射能計測協会、北海道環境計量証明事業協議会、（一社）愛知県環境測定分析協会、大阪環境測定分析事業者協会、（一社）福岡県環境計量証明事業協会、堺市環境計量協議会、（オブザーバー参加）（一社）日本環境測定分析協会、東京都環境局、埼玉県環境部、千葉県環境生活部、神奈川県環境農政局、川崎市環境局、横浜市環境創造局、神奈川県環境科学センター 計 21 団体

今回の研修会では、前述のとおり「災害協定の取組み及び適正価格の研修」であり、災害協定の取組みの実例と県単を超えた県単相互の取組みの実例をそれぞれ報告頂きました。

現在、東環協も東京都と協議を進めており、災害協定（案）として「災害時における石綿モニタリング調査」を締結するべく活動を継続しております。また、適正価格についても最低制限価格制度の導入に向けて各県単と連携しながら進めております。



## 関係機関・団体の動き

2020年5月現在で、既に実施または今後予定されている関係機関及び団体の動きは、以下に示すとおりですが、現在のところ新型コロナウイルス感染拡大の影響によりまして、各県単とも総会を書面による開催としたのを始め、ほとんどの事業活動が未定となっております。ご了承ください。

- 首都圏環境計量協議会連絡会
  - ・ 2020年度 環境計量証明事業団体合同研修会  
2月17日 ホテル横浜ガーデン
  - ・ 新任者教育セミナー  
1都3県単による合同開催は中止  
※ 東環協単独での開催を検討中
  
- (一社)神奈川県環境計量協議会
  - ・ 通常総会  
全会員書面による議決権行使方式で開催
  
- (一社)埼玉県環境計量協議会
  - ・ 通常総会  
全会員書面による議決権行使方式で開催
  
- 千葉県環境計量協会
  - ・ 通常総会  
全会員書面による議決権行使方式で開催
  
- (一社)日本環境測定分析協会
  - ・ 通常社員総会  
書面による議決権行使方式(一部WEB会議併用)で開催

## 東環協からのお知らせ

- 2019 年度：2020 年 3 月末発行予定であった「東環協ニュース 第 173 号」（今号）は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により編集委員会が開催できなかったため、2020 年度予算で発行する事に致しました。ご了承下さい。
  
- 2020 年度：主要行事
  - ・ 2020 年度第 1 回役員会を 5 月 29 日（金）に開催し、総会に代わり実施した書面による議決権行使について、監査役と共に役員全員で賛否確認を行った。
  
  - ・ 第 2 回役員会を 7 月 3 日（金）開催予定とし、今年度の事業活動について討議する予定。
  
- 事務局からのお知らせ
  - ・ 現在の会員数（2020 年 5 月現在）

正 会 員	62社		
賛助会員	22社	合 計	84社

### <編集後記>

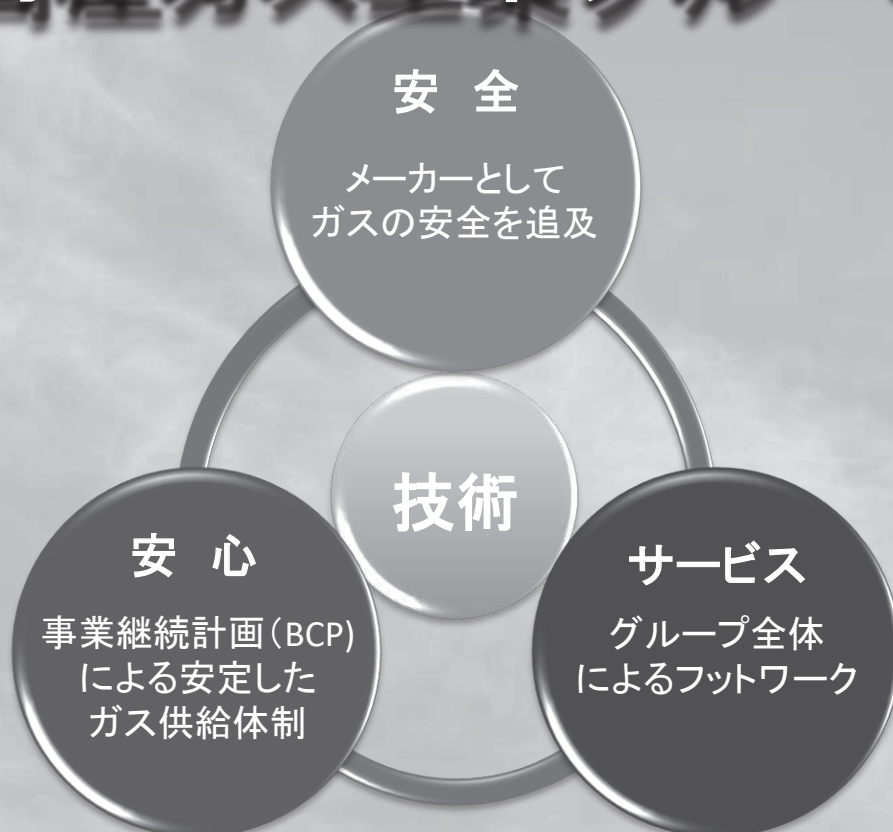
「東環協ニュース第 173 号」をお届けします。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当協議会も 3 月から事業活動を自粛させて頂きました。このため、2019 年度最後の行事予定であった本誌の発行を 2020 年度予算による発行に変更させて頂きました。つきましては、内容が新春行事の報告が主であるにも関わらずその発行が大変遅くなり、季節を跨ぐ格好になりました事を深くお詫び申し上げます。今後、一刻も早く新型コロナウイルスの感染拡大が沈静化して、日本全体の経済活動が正常化することで、当協議会の会員皆様の事業活動が復帰する事を心より祈念しております。事務局として引き続き微力ながら尽力していきたいと思っておりますので、今後ともご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



# 人と技術と環境の調和

Harmony among People, Technology, and Environment

## 高圧ガス工業グループ



JCSS標準ガス

キャリアガス

非接触型LSIカード

容器管理システム

ネットワークであらゆる  
ニーズにお応えします

特殊塗料

衝撃吸収シート

瞬間接着剤

設計・製作・工事

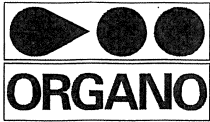


### 高圧ガス工業株式会社

本社  
東京事務所

大阪府大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル28階  
東京都千代田区内幸町1丁目2番1号 日土地内幸町ビル9階  
ホームページ <http://www.koatsugas.co.jp>

TEL:06-7711-2570 (代)  
TEL:03-3595-3128 (代)



Ultrapure Water Technology of ORGANO



## 水道水直結・卓上型超純水製造装置

### 超純水製造装置

### ピューリック

### UP-



確かな水質の超純水を手軽に採水。  
コンパクト設計で手狭な実験室内のスペースを有効に活用できます。

#### ●超コンパクト設計

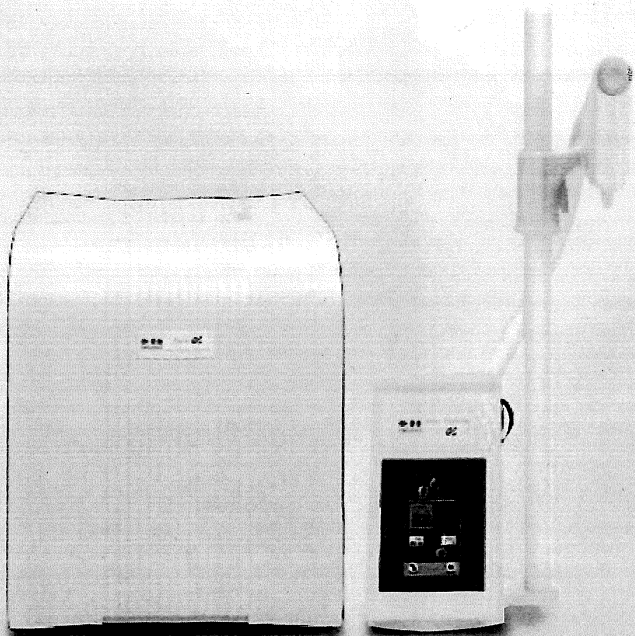
- ・前処理から最終フィルタまでを一つのボディへ収納しました。
- ・純水タンク（5L）内蔵により小型化、軽量化を実現しました。

#### ●確かな水質

- ・比抵抗：18.2MΩ・cm
- ・独自のイオン交換樹脂を採用しており、高純度な超純水を得られます。
- ・最終フィルタは要求水質に合わせてUF/MFを選択可能です。

#### ●超純水タンク循環システム

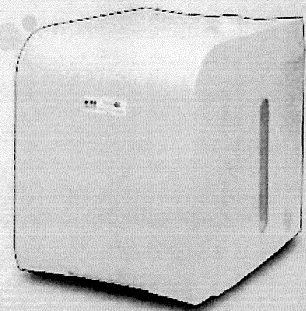
- ・常時循環機能により、いつでも高純度な超純水を採水可能です。（間欠循環も可能）
- ・タンク水も含めた水量での高純度維持が可能です。
- ・専用タンクを外付けする事でタンク容量アップも可能です。



※専用ディスペンサーは別売りです。

### 超純水製造装置 ピューリックUP-α

UP-0090α-TU0 (UF仕様、タンク内蔵)	標準価格	¥1,036,000
-TM0 (MF仕様、タンク内蔵)	標準価格	¥964,000
-OU0 (UF仕様、タンク外付)	標準価格	¥1,000,000
-OM0 (MF仕様、タンク外付)	標準価格	¥927,000



【お問い合わせ】オルガノ代理店 株式会社東京科研 担当関根  
〒113-0045 東京都文京区湯島3-20-9  
TEL:03-5688-7401 FAX:03-3831-8616

さらに進化したニューコンセプトIC...

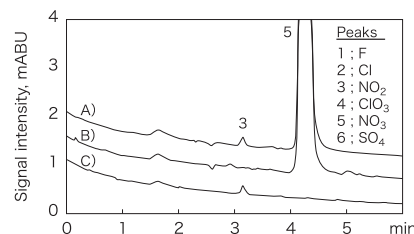
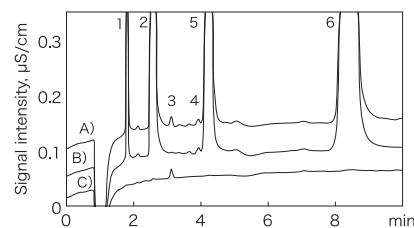
イオンクロマトグラフィー システム

# IC-2010



イオンクロマトグラフィー システム IC-2010

水道水中の亜硝酸態窒素の測定



(上段:電気伝導度検出, 下段:紫外吸光度検出)

カラム: TSKgel SuperIC-Anion HS (4.6 mm I.D. × 10 cm)  
検出: 電気伝導度検出(サプレッサー使用)  
紫外吸光度検出(210 nm)  
試料: A) 亜硝酸イオンを添加した水道水(NO<sub>2</sub>-Nとして0.004 mg/L)  
B) 水道水  
C) 亜硝酸イオン標準試料(NO<sub>2</sub>-Nとして0.004 mg/L)

高速  
多検体

- ▶ 測定時間5分のハイスループット分析を実現
- ▶ 内蔵オートサンプラによる連続多検体処理に対応

高機能

- ▶ 希釈時間5分の自動希釈機能を搭載
- ▶ 水道GLPサポート機能を搭載

高感度

- ▶ 自動交換型ゲルサプレッサ方式で高感度分析が可能



東ソー株式会社  
バイオサイエンス事業部

東京 本社営業部 ☎(03)5427-5180 〒105-8623 東京都港区芝3-8-2  
大阪 支店 バイオサイエンスG ☎(06)6209-1948 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-4-9  
名古屋 支店 バイオサイエンスG ☎(052)211-5730 〒460-0008 名古屋市中区栄1-2-7  
福岡 支店 ☎(092)781-0481 〒810-0001 福岡市中央区天神1-13-2  
仙台 支店 ☎(022)266-2341 〒980-0014 仙台市青葉区本町1-11-1  
山口営業所 ☎(0834)63-9888 〒746-0015 山口県周南市清水1-6-1  
カスタマーサポートセンター ☎(0467)76-5384 〒252-1123 神奈川県綾瀬市早川2743-1  
バイオサイエンス事業部ホームページ <http://www.separations.asia.tosohbioscience.com/>



写真整理や帳票作成の手間を軽減します！

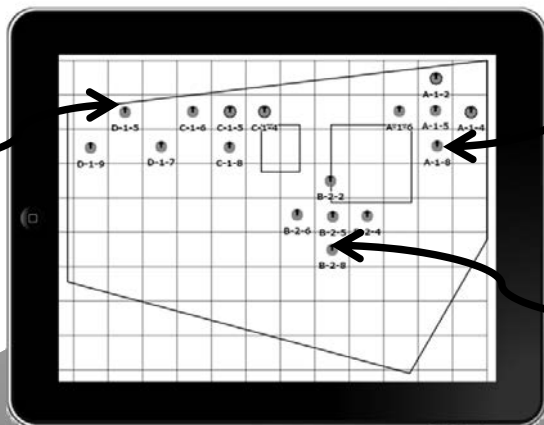
# pictum (ピクタム)

帝人エコ・サイエンス株式会社監修

## 製品の特長



ボーリングバー  
削孔状況



施工後

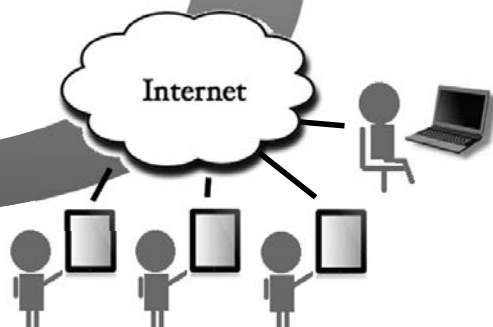


検尺

**写真整理！**



**簡単帳票作成！**



**データ共有！**

## タブレットを現場で活用すると...???

- ✔ 地歴調査の現地踏査写真整理業務、工数80%削減！
- ✔ 土壌汚染状況調査の写真整理業務、工数50%削減！
- ✔ 現場管理者が調査進捗状況をリアルタイムに確認可能！
- ✔ 作業員が試料採取済み箇所を瞬時に把握！

pictum

検索

### 製品のお問い合わせ

日本コントロールシステム株式会社  
<http://www.nippon-control-system.co.jp/>

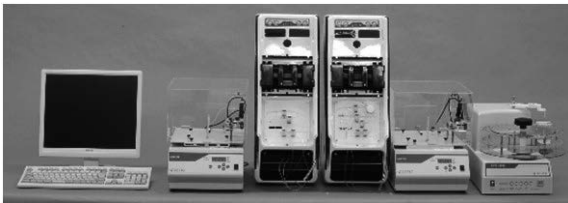
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-20-18 三富ビル新館5F  
TEL : 03-3443-5081 (ピクタム担当)  
MAIL : pictum@nippon-control-system.co.jp

# ビーエルテックの自動化学分析装置

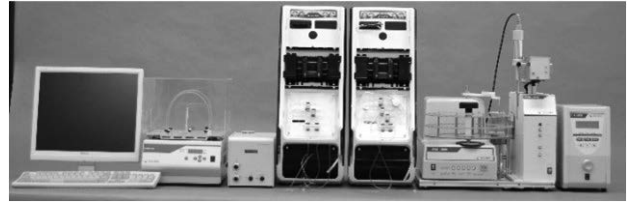
## BLTEC 新型オートアナライザー 「SYNCA」

### ふっ素 シアン フェノール類 全窒素 全りん

- 1 新開発の光学系により測定レンジが広がりました。
- 2 デテクターの向上(24ビット)によりデータ量が多く取り出すことができます。
- 3 ふっ素、シアン、フェノール類の蒸留、発色操作も自動で行えます。
- 4 全窒素全りんのオートクレーブ分解、発色操作も自動で行えます。
- 5 自動洗浄装置装着時、自動プラテンリリースできます。
- 6 国内生産です。
- 7 JISK0102対応メソッドです。1時間20検体測定ができます。
- 8 原理は、気泡分節型連続流れ分析法(CFA)で計量証明機関で多くの実績があります。



SYNCA - ふっ素シアン



SYNCA - 全窒素全りん

2019年3月20日に  
流れ分析水質試験方法(JISK0170)  
、工場排水試験法(JISK0102)、環告  
の改正がありました。

全シアンは、告示59号の付表1で  
蒸留から発色まで公定法となりました。

JIK0102	項目名	JIK0102	項目名
28.1.3	フェノール類	43.1.3 43.2.6	亜硝酸イオン 硝酸イオン
30.1.4	陰イオン界面活性剤	45.6	全窒素
34.4	ふっ素化合物	46.1.4 46.3.4	りん化合物 全りん
38.5	シアン化合物	65.2.6	クロム(VI)
42.6	アンモニウムイオン		

### 全自動酸化分解前処理装置

#### DEENA

##### 特長

1. 試薬を自動で導入できます。
2. 自動で加熱をします。
3. 内部標準も入れられます(オプション)
4. メスアップも自動で行います。



DEENA60  
(50mlバイアル 60本掛け)



DEENAm  
(50mlバイアル 30本掛け)



ビーエルテック株式会社 <http://www.bl-tec.co.jp>

本社 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-25-7 江戸堀ヤタニビル2F  
TEL:06-6445-2332 FAX:06-6445-2437

東京本社 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14-15 マツモトビル4F  
TEL:03-5847-0252 FAX:03-5847-0255

九州支店 〒811-3311 福津市宮司浜1-16-10-101  
TEL:0940-52-7770 ※FAXは本社へ

# MIKAMI

MIKAMI Co., Ltd.

「皆様の分析、研究の手足となります」

試薬・理化学機材総合商社ミカミの武器は

機動力とスピードです

創業 70 年の実績と知恵をぜひ一度お試しください

- ① ネットでも難しいもの、探して届けます
- ② 御見積回答翌日までに致します
- ③ 試薬、理化学商材、世界の検索網にかかけます

## 営 業 内 容

試薬・医薬品・動物薬品・理化学機器・修理・中古機器

 関東化学株式会社  
KANTO KAGAKU

 TGK STATION

 Kenis ケニス株式会社  
 MERCK

 SANSYO

心をひとつに明日を拓く  
 AS ONE アズワン



研究室の総合プランナー  
株式会社ミカミ

〒131-0032 東京都墨田区東向島5-4-12

TEL: 03-3610-0331 FAX: 03-3610-0334

E-Mail: info@kkmikami.co.jp

HP: <http://www.kkmikami.co.jp>



# メトローム イオンクロマトグラフ



930 IC 本体



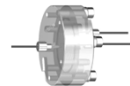
858 サンプルプロセッサ  
+ 800 ドジーノ (電動ビュレット)



940 IC 本体



942 拡張モジュール



ろ過デバイス  
限外ろ過



透析デバイス  
ダイアリシス



中和・除去デバイス  
中和 / 金属除去



濃縮・除去デバイス  
濃縮 / カラムスイッチング  
/ マトリックス除去

メトローム 自動前処理システム Metrohm Inline Sample Preparation (MISP) は、手作業でおこなっていたイオンクロマトグラフのサンプル前処理を完全自動化できます。

MISP は、メトローム開発したイオン分析のための自動前処理手法です。マトリックスの除去、濃縮、希釈、pH 調整、中和等の作業と時間のかかる作業を完全自動化します。前処理工程を改善するとともに、分析精度の向上にも有効です。

イオンクロマトグラフィの原理からトラブルまでご隠居さん達が楽しく解説する大人気コラム「ご隠居達のIC四方山話(よもやまばなし)」。ウェブサイトに掲載中!

IC 四方山話



デモやサンプルテストもお気軽にお問い合わせください。  
e-mail での問い合わせ: [metrohm.jp@metrohm.jp](mailto:metrohm.jp@metrohm.jp)

本社 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町30-1 タマビル日本橋箱崎8階 TEL: 03-5642-6146 (T1部) FAX: 03-5642-6142  
大阪支店 〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3-1-9 淡路町ダイビル5階502C TEL: 06-6232-2311 FAX: 06-6232-2312  
URL <https://www.metrohm.com/ja-jp/>